SELCO
Security Link to the Cosmos

取扱説明書

フル HD16 分割ユニット

SXC-1600HD

このたびは、フル HD16 分割ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。

お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

本機の故障、誤動作、不具合を含む何らかの理由により発生した不便、損害、被害につきましては、弊社は一切の責任や補償を負いかねますのでご了承ください。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。

映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

分解禁止　接触禁止　禁止

してはいけない「禁止」内容です。

強制

必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。

禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。

分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。

接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。

強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。

強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。

強制

⚠ 注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。

禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。

強制

設置上のご注意

使用温度範囲内でご使用ください。また使用温度範囲内であっても、以下のような点にご注意ください。

- 温度変化の激しい場所には設置しないでください。
- 上面、側面、奥行きに 5cm 以上の間隔をあけてください。
- 上面、側面の通気孔を塞がないようにしてください。

本機は水平で安定した場所に設置してください。また、以下のような場所には設置しないでください。

- 振動の発生する場所、衝撃が加わる場所
- 結露の発生する場所、湿気の多い場所
- 電気的なノイズを発生するものの近くや、強い磁気を発生するものの近く
- 蒸気、油分、有害ガス（硫化水素、オゾン等）が発生する場所、塩分の多い場所
- 直射日光の当たる場所

外部機器との組み合わせについて

外部機器と組み合わせてシステムを構築する際には、事前に十分な動作確認を行ってください。組み合わせ、設定によってはシステム全体に影響を及ぼす可能性があります。本機の動体検知、アラーム機能等を人命に関わる用途または、重要な判断にはご使用にならないでください。

本機の故障、誤動作、不具合を含む何らかの理由により、システムに及ぼした動作不具合、不便、損害、被害については、弊社は一切の責任や補償を負いかねますのでご了承ください。

目次

免責について 2
個人情報の保護について 2
安全上のご注意 2
目次 5
１．製品特徴 6
２．製品・同梱品の確認 6
３．各部の名称・機能 7
４．設置 8
4－1．ゴム脚の取付け 8
4－2．EIA ラックへの設置 8
4－3．機器の接続 9
4－4．電源の ON/OFF 10
5．基本操作 11
6．設定 14
6－１．メニューによる設定 14
6－2．各項目の設定 17
①システム設定 17
②画面設定 19
③CH 設定 22
④ログイン設定 25
7．外部アラーム機器との連動 27
7－1．アラーム入出力ユニット各部の名称・機能 27
7－2．アラーム入出力ユニットの接続方法 28
7－3．アラーム入出力タイミングチャート 28
8．シリアル通信での制御 29
8－1．通信仕様 29
8－2．コマンドリスト 30
9．初期設定一覧 31
10．仕様/外形図 33
仕様 33
外形図 34

1．製品特徴

フル HD 対応モニターに出力可能

- HDMI 端子による 1920×1080 のフル HD 出力対応です。分割画面表示時の解像度の低下を最小限に抑えることができます。

多彩な分割表示に対応

- フル画面表示/4 分割表示/6 分割表示/7 分割表示/8 分割表示/9 分割表示/10 分割表示/13 分割表示/16 分割表示が可能です。

複数のモニターに対応

- メインモニター（HDMI 端子）
  1920×1080p/1920×1080i/1280×1024 より選択できます。
  フル画面表示、分割画面表示、自動切替表示、OSD メニュー表示に対応しています。
- メインモニター（VGA 端子）
  1280×1024 に対応しています。
  フル画面表示、分割画面表示、自動切替表示、OSD メニュー表示に対応しています。
- スポット出力（BNC 端子）
  任意のチャンネルのフル画面表示、全チャンネル自動切替に対応しています。

その他機能

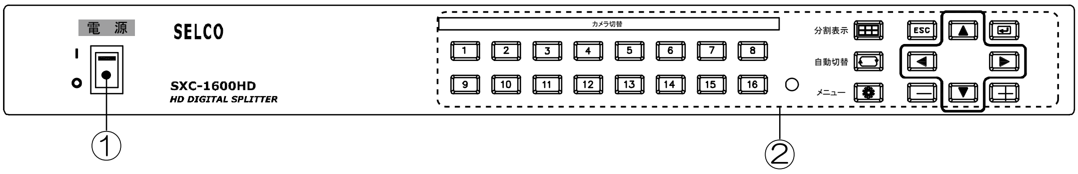
- マウス対応（付属品）により、簡単に設定・運用を行うことができます。
- シリアル通信（RS-485）、アラーム入出力機能により、他の機器と組み合わせたシステムを構築することができます。

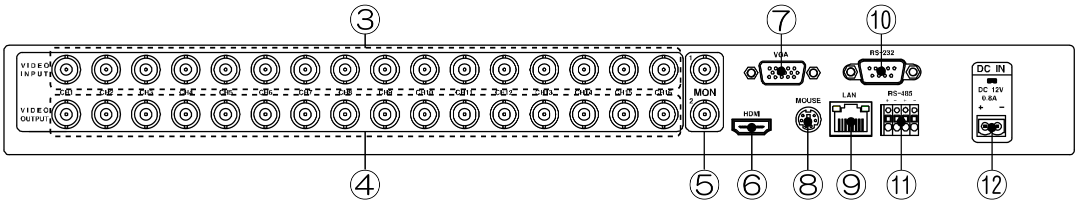
2．製品・同梱品の確認

本製品内容をご確認ください。

・SXC-1600HD 本体　×　1
・AC アダプター　×　1
・HDMI ケーブル　×　1
・アラーム入出力ユニット　×　1
・ラックマウント金具　×　1
・ラックマウント取付けネジ　×　4
・ゴム脚×4
・ゴム脚取付けネジ×4
・マウス　×　1
・赤外線リモコン　×　1
・取扱説明書　×　1
・保証書　×　1

3．各部の名称・機能





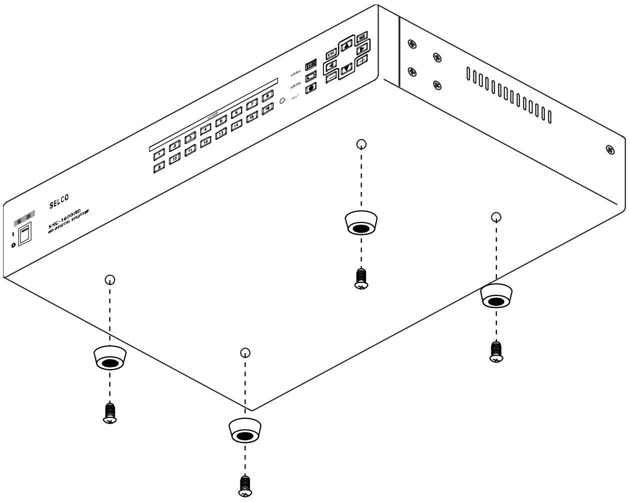
	名称	機能
①	主電源スイッチ	本機の電源の ON/OFF を行います。
②	操作ボタン	OSD メニューの設定・運用に使用します。
③	ビデオ入力端子	カメラ映像を入力します。BNC コネクターの同軸ケーブルを接続します。
④	ループスルー出力端子	各チャンネルに入力されたカメラ映像を出力します。BNC コネクターの同軸ケーブルを接続します。
⑤	スポット出力端子 （スポットモニター）	任意のチャンネルのフル画面または指定したチャンネルの自動切替画面を出力します。BNC コネクターの同軸ケーブルを接続します。
⑥	HDMI 端子 （メインモニター）	メイン画面を出力します。HDMI ケーブルを接続します。
⑦	VGA 端子 （メインモニター）	1280×1024 設定時、メイン画面を出力します。VGA ケーブルを接続します。 なお、本機の初期設定は 1280×1024 となっています。
⑧	マウス接続端子	付属の専用マウスを接続します。
⑨	LAN ポート	使用しません。
⑩	RS-232C 端子	RS-232C 通信による制御を行う際に使用します。
⑪	RS-485 端子	RS-485 通信による制御を行う際に使用します。
⑫	電源コネクター	付属の AC アダプターを接続します。

※1280×1024 モード時のみ、HDMI、VGA モニターの同時出力に対応します。

4．設置

4−1．ゴム脚の取付け

本機を台やラックに置いて設置する場合、本機底面に付属のゴム脚を取り付けて下さい。



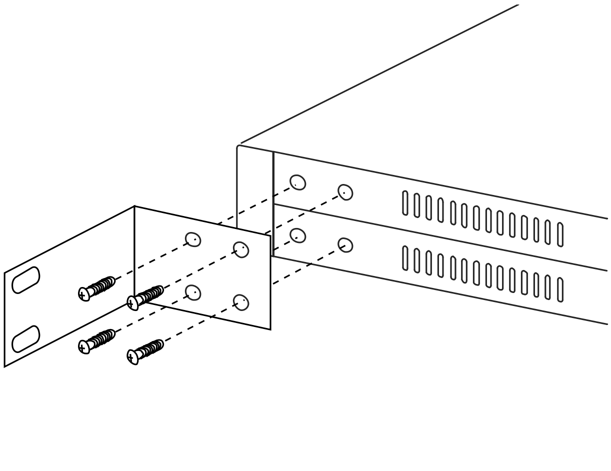
4−2．EIA ラックへの設置

本機を EIA ラックにマウントする場合、付属のラックマウント金具を使用して以下の手順で設置してください。

1．本機の側面ネジを外します。

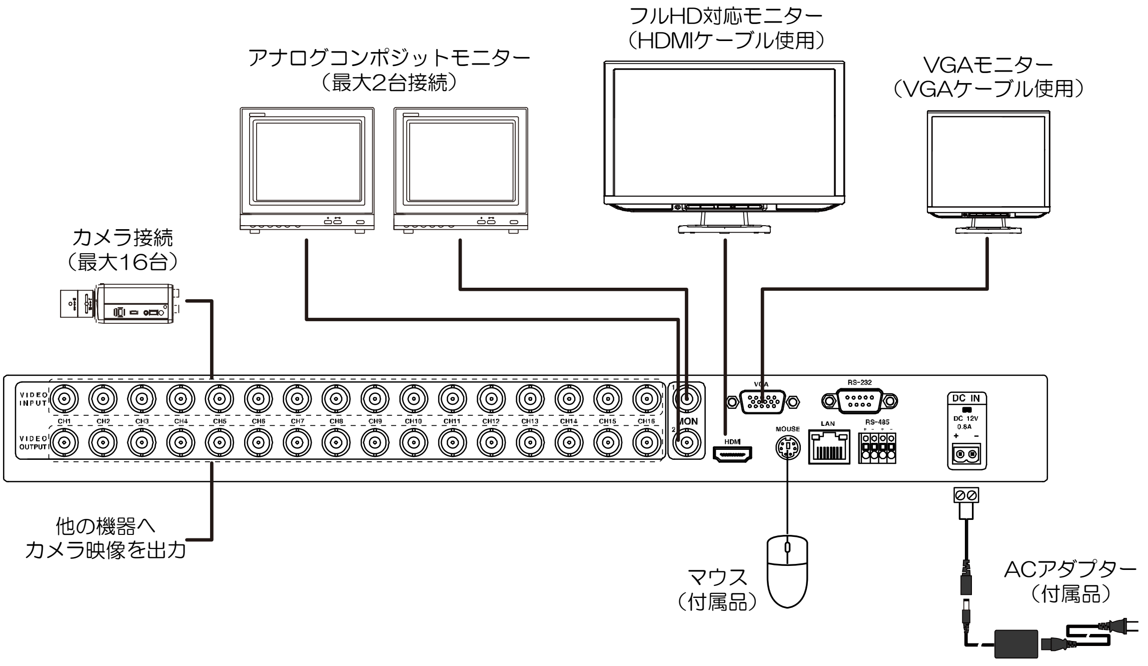
2．付属のラックマウント金具を、「1」の手順で外したネジを使用して取付けます。

3．EIA ラックに付属の取付けネジ×4 本を使用して取付けます。



4−3. 機器の接続

カメラ・モニター付属品等は以下の図の通り接続してください。



【モニターの接続について】

本機のモニター出力の初期設定は[1280×1024]になっています。モニターを接続する際は、以下の点に注意してください。

■VGA モニターを接続

1280×1024 解像度に対応したモニターをご使用ください。この解像度に対応していないモニターは使用できません。

■フル HD 対応モニターを接続

フル HD 対応モニターを接続する場合でも、最初は[1280×1024]の解像度で表示されます。メニューの[HDMI 解像度]の項目より、[1920×1080]のフル HD 解像度に設定変更してください。

※VGA モニターとフル HD 対応モニターへの同時出力は、[1280×1024]解像度設定時のみ可能です。これ以外の解像度に設定した場合、VGA モニターには映像が出力されませんのでご注意ください。

4－4. 電源の ON/OFF

【電源の ON】

付属の AC アダプターを本機に接続し､前面の主電源スイッチを ON にすると本機が起動します。
起動中は以下のような画面が表示され、ビープ音が一度鳴った後、カメラ映像が表示されます。

起動後のモニター画面表示は、前回電源を OFF にした時点での画面表示状態（フル画面表示/各分割画面表示/自動切替表示）となります。なお、初回起動時は 16 分割画面表示となります。

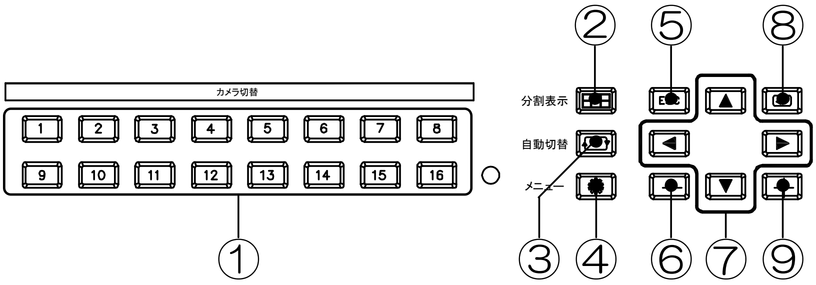
【電源の OFF】

前面の主電源スイッチを OFF にすると、本機が終了します。
電源を OFF にしても設定内容はそのまま保持され､次回起動時にはそのまま運用を継続できます。

5. 基本操作

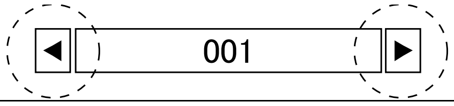
本機の操作は本体前面の操作ボタンのほか、マウス、赤外線リモコンから行うことができます。
それぞれの操作方法は以下の通りです。

【操作ボタン】



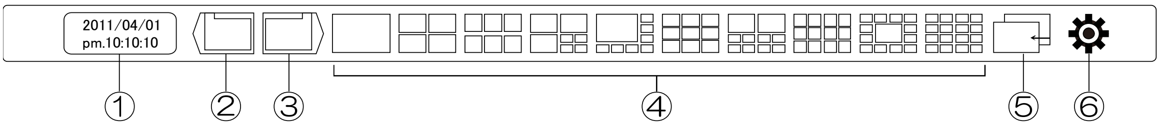
①	カメラ切替ボタン	フル画面表示するカメラチャンネルを切り替えます。 それぞれの数字に対応したカメラチャンネルの映像がフル画面表示されます。 また、パスワード設定/入力時に使用します。
②	分割表示ボタン	フル画面表示中に押すと分割画面表示になります。また、ボタンを押すごとに分割画面表示の種類が以下のように切り替わります。 フル画面→4 分割画面→6 分割画面→7 分割表示→8 分割表示→9 分割表示→10 分割表示→12 分割表示→13 分割表示→16 分割表示
③	自動切替ボタン	自動切替表示を開始します。カメラ映像入力がないチャンネルについてはスキップします。
④	メニューボタン	メニューを表示します。 メニュー表示中に押すとメニューが消えます。 ※メニュー表示中は 16 分割画面表示となります。また、表示されたメニューは一定時間操作がない場合自動的に消え、メニュー表示以前の画面表示に戻ります。
⑤	ESC ボタン	メニューの項目選択・数値を決定し、上の階層に移動します。
⑥	＋ボタン	メニューの項目変更・数値の増加に使用します。
⑦	方向ボタン	メニューの選択に使用します。 左右の方向ボタンで設定分類を選択します。 上下の方向ボタンで設定項目を選択します。
⑧	エンターボタン	メニューの下の階層に移動します。また、選択した項目の内容・数値を変更可能な状態にします。
⑨	－ボタン	メニューの項目変更：数値の減少に使用します。

【マウス】

映像監視時	左クリック	分割画面表示時、フル画面表示したいカメラチャンネルの上にカーソルを移動しダブルクリックすると、そのカメラチャンネルの映像がフル画面表示されます。 フル画面表示時、クリックすると元の分割画面表示状態に戻ります。
	右クリック	画面下部にメニューバーが表示されます。 メニューバー表示時に右クリックすると、メニューバーが消えます。 参照 P●「マウス使用時のメニューバー」
メニュー設定時	左クリック	設定項目の選択を行います。 各設定項目を変更する際、項目の左右にカーソルが表示される場合、そのカーソルをクリックすると項目の変更・数値の増減を行うことができます。 
監視領域設定時	左クリック	[監視領域エリア設定]＞[エリア設定]で、監視対象のエリアブロックを指定します。 ドラッグ＆ドロップで広範囲を指定できます。
	右クリック	[監視領域エリア設定]＞[エリア設定]で、監視対象のエリアブロックを解除します。 ドラッグ＆ドロップで広範囲を解除できます。

【マウス使用時のメニューバー】

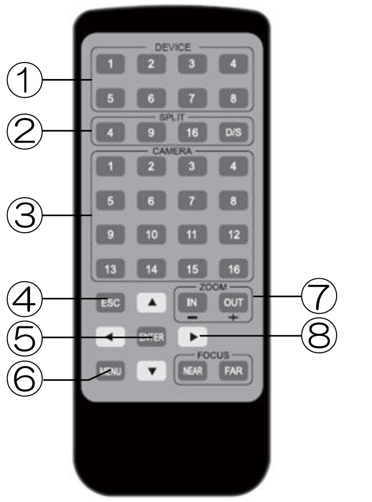
マウス使用時、画面上で右クリックすると、以下のようなメニューバーが表示されます。
メニューバーのアイコンにカーソルを合わせてクリックして操作することができます。



①	日付/時刻	日付/時刻を表示します。
②	前の画面グループへ	分割画面表示時、現在表示されていない前の画面グループへ移動します。 例：現在 CH05～CH08 の 4 分割画面表示の場合、CH01～CH04 の 4 分割画面表示になります。
③	次の画面グループへ	分割画面表示時、現在表示されていない次の画面グループへ移動します。

		例：現在 CH05～CH08 の 4 分割画面表示の場合、CH09～CH12 の 4 分割画面表示になります。
④	各種分割画面表示	アイコンで示された分割画面表示になります。
⑤	自動切替	シーケンス表示を開始します。 カメラ映像入力のないチャンネルについてはスキップされます。
⑥	メニュー	メニュー画面が表示されます。 メニューの詳細は、P.12「6．設定」を参照してください。

【赤外線リモコン】



ご使用前に、リモコン裏側の透明シートを引き抜いてください。

①	システム ID ボタン	システム ID を指定します。本機に割り当てたシステム ID を押すと、操作可能になります。
②	分割表示ボタン	分割表示に切り替わります。 4…4 分割表示 9…9 分割表示 16…16 分割表示 D/S…シーケンス（自動切替）
③	カメラ切替ボタン	フル画面表示するカメラチャンネルを切り替えます。ボタンに印字された数字に対応したカメラチャンネルの映像がフル画面表示されます。
④	ESC ボタン	メニューの項目選択・数値を決定し、上の階層に移動します。
⑤	エンターボタン	下の階層へ移動します。また、選択した項目の内容・数値を変更可能な状態にします。
⑥	メニューボタン	メニューを表示します。 メニュー表示中に押すと、メニューが消えます。
⑦	＋ボタン	メニューの項目変更・数値の増加に使用します。
	－ボタン	メニューの項目変更・数値の減少に使用します。
⑧	方向ボタン	メニューの項目選択に使用します。

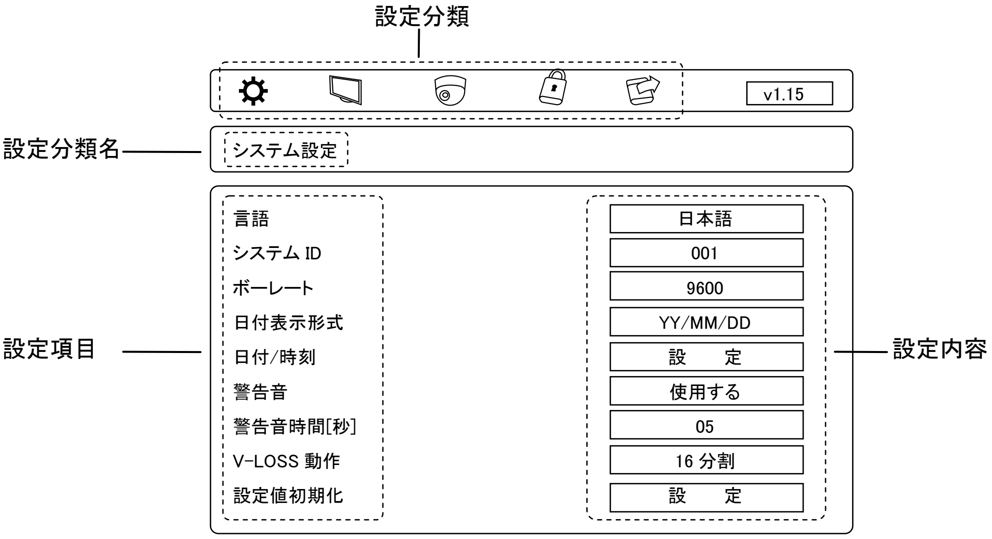
※<NEAR ボタン>、<FAR ボタン>は使用しません。

また、<IN ボタン>、<OUT ボタン>はそれぞれ<－ボタン>、<＋ボタン>として機能します。

6. 設定

6－1．メニューによる設定

本機の設定はメニューから行います。



【メニュー内容一覧】

設定分類	設定項目	設定内容	説明	参照
システム設定	言語	日本語	メニューで表示される言語を選択します。	14
		英語		
		韓国語		
	システム ID	001～255	赤外線リモコン、RS-232C/RS-485 通信による制御を行う際の ID を指定します。	14
	ボーレート	2400-19200	RS-232C/RS-485 の通信速度を設定します。	
	日付表示形式	YY/MM/DD	モニター画面に表示される日時の表示形式を選択します。	14
		MM/DD/YY		
		DD/MM/YY	YY…年、MM…月、DD…日　となります。	
	日付/時刻	年月日時分秒	モニター画面に表示される日時を指定します。	14
	警告音	使用する	イベント発生時の本体からのビープ音使用の有無を選択します。	15
		使用しない		
	警告音時間[秒]	01～99	警告音を[使用する]にしている場合のビープ音鳴動時間を指定します。	15
	V-LOSS 動作	表示維持	V-LOSS（映像信号なし）が発生したときの画面分割状態を設定します。	
		16 分割		
	設定値初期化	設定	メニューで設定した内容を初期化します。	15

画面設定	時刻表示	使用する	モニター画面の日時表示の有無を選択します。	16
		使用しない		
	CH 名表示	使用する	モニター画面のカメラチャンネル名表示の有無を選択します。	16
		使用しない		
	CH 情報表示	使用する	モニター画面の各カメラの状態アイコン表示の有無を選択します。	16
		使用しない		
	枠線表示	白枠１	分割表示画面の各カメラの境界線の色と幅を設定します。１が細く、２が太くなります。	
		白枠２		
		黒枠１		
		黒枠２		
	シーケンス時間[秒]	01～30	シーケンス（自動切替）表示する場合の、１カメラあたりの表示時間を指定します。	16
	アスペクト比	４：３	各カメラ映像表示のアスペクト比（縦横比）を選択します。	16
		フル		
	ビデオ入力タイプ	AUTO	カメラから入力される映像信号方式を選択します。 通常は AUTO でご使用ください。	17
		NTSC		
		PAL		
	HDMI 解像度	1280×1024	HDMI 出力、VGA 出力の解像度を選択します。 ※VGA モニターを使用する場合、1280×1024 に設定してください。	17
		1980×1080i		
		1980×1080p		
	SPOT 画面	シーケンス	スポットモニターの画面表示方法を選択します。	17
		CH01～CH16		

CH 設定	CH 選択	01～16	[CH 設定]メニューで設定の対象とするカメラチャンネルを指定します。	18
	CH 名	任意	任意のカメラチャンネル名を指定します。	18
	輝度	00～99	カメラ映像の表示輝度を指定します。	18
	コントラスト	00～99	カメラ映像の表示コントラストを指定します。	18
	彩度	00～99	カメラ映像の表示彩度を指定します。	18
	監視領域設定	設定	モーション感知/パターン感知に関する設定を行います。	19
	アラーム入力	使用しない	アラーム入出力ユニット使用の有無を選択します。	20
		使用する		
ログイン設定	パスワード	使用しない	メニュー操作時のログインパスワードの使用の有無を選択します。	21
		使用する		
	パスワード変更	設定	ログインパスワードを設定・変更します。	21
	前面ボタンロック	使用しない	前面ボタンロックの使用の有無を選択します。	
		使用する		
終了			メニューを終了します。	

6－2. 各項目の設定

①システム設定

本機の基本設定を行います。

■言語（初期設定： 日本語）

メニューに使用する言語を選択します。以下の言語から選択できます。

日本語	：	日本語で表示します。
ENGLISH	：	英語で表示します。
한국어	：	韓国語で表示します。

※日本語/韓国語を選択した場合でも、[CH 名]項目はアルファベット・数字・一部記号のみとなります。

■システム ID（初期設定： 001）

本機のシステム ID を指定します。以下のような場合はシステム ID を指定する必要がありますが、それ以外の場合は設定する必要はありません。システム ID は 001～255 の範囲で指定することができます。

【本機を複数台設置して赤外線リモコンを使用する場合】

各機に対して異なるシステム ID をそれぞれ指定する必要があります。1 台の赤外線リモコンで制御できるシステム ID は 001～008（最大８台）となります。

【本機を RS-232C/RS-485 通信で制御する場合】

通信制御を行う際、制御する機器側でシステム ID を指定する必要があります。本機を複数台使用する場合、異なるシステム ID を指定する必要があります。

■ボーレート（初期設定： 9600）

本機の RS-232C/RS-485 通信の通信速度を指定します。2400、4800、9600、19200 から選択します。

■日付表示形式（初期設定： YY/MM/DD）

モニター画面に表示される日付表示の形式を選択します。

YY/MM/DD	：	年/月/日 の順で表示します。
MM/DD/YY	：	月/日/年 の順で表示します。
DD/MM/YY	：	日/月/年 の順で表示します。

■日付/時刻（初期設定：　現在の時刻）

モニター画面に表示される日時を指定します。

[設定]を選択すると、[日付/時刻設定]のサブウィンドウが表示されます。

<方向ボタン>で変更したい項目を選択し、<＋ボタン>、<－ボタン>で数値を増減します。

確定したら<エンターボタン>で決定します。

※選択されている項目は、各数値の右にある上下カーソルが明るく表示されます。

■警告音（初期設定：　使用する）

イベント発生時、ボタン操作時の本体からのビープ音使用の有無を選択します。

※イベントとは…モーション感知/パターン感知、外部アラーム（接点信号）入力、カメラからの映像信号途絶　を指します。

使用する　：　イベント発生時/ボタン操作時、ビープ音が鳴ります。

使用しない　：　イベント発生時/ボタン操作時、ビープ音が鳴りません。

■警告音時間[秒]（初期設定：　05）

ここで設定した秒数が以下の設定に適用されます。01～99 の範囲で指定することができます。

・アラーム入出力ユニットのアラーム出力時間
・アラーム入力発生時のフル画面表示時間
・モーション感知/パターン感知時のフル画面表示時間
・各イベント発生時のビープ音鳴動時間

※ボタン操作時のビープ音には適用されません。

■V-LOSS 動作

映像信号なしになったときの画面状態を指定します。

表示維持　：　V-LOSS 発生時、画面の分割状態を維持します。

16 分割　：　V-LOSS 発生時、画面を 16 分割に切り替えます。

■設定初期化

メニューで設定した内容を工場出荷状態に初期化します。

[設定]を選択すると、[初期化設定]のサブウィンドウが表示されます。

サブウィンドウ表示中に<エンターボタン>を押すと初期化されます。

<ESC ボタン>を押すと初期化はキャンセルされます。

②画面設定

■時刻表示（初期設定：　使用する）

モニター画面の日時表示の有無を選択します。

使用する	：	モニター画面に日時が表示されます。
使用しない	：	モニター画面に日時が表示されません。

■CH 名表示（初期設定：　使用する）

モニター画面のカメラチャンネル名表示の有無を選択します。

使用する	：	モニター画面にカメラチャンネル名が表示されます。
使用しない	：	モニター画面にカメラチャンネル名が表示されません。

■CH 情報表示（初期設定：　使用する）

モニター画面の各カメラ状態アイコン表示の有無を選択します。

使用する	：	モニター画面にカメラチャンネル名が表示されます。
使用しない	：	モニター画面にカメラチャンネル名が表示されません。

【状態アイコン一覧】

L	：	カメラが接続されていない場合や、映像信号が途絶している場合に表示されます。
A	：	アラーム入力連動が設定されているときに表示されます。
M	：	モーション感知が設定されているときに表示されます。
P	：	パターン感知が設定されているときに表示されます。

■枠線表示（初期設定：　白枠 1）

モニター画面の分割表示の境界線の色と幅を選択します。

白枠 1	：	白い細線
白枠 2	：	白い太線
黒枠 1	：	黒い細線
黒枠 2	：	黒い太線

■シーケンス時間[秒]（初期設定：　03）

シーケンス（自動切替）表示する場合の、1 カメラあたりの表示時間を指定します。シーケンス時間は、01～30 の範囲で指定することができます。

※各カメラごとにシーケンス時間を設定することはできません。

■アスペクト比（初期設定：　4：3）

各カメラ映像のアスペクト比（縦横比）を選択します。

4：3	：	各カメラ映像が 4：3 のアスペクト比で表示されます。 分割画面の状態によっては、カメラ映像の上下または左右に黒い帯が表示されます。 ※メインモニター（HDMI 出力）にのみ適用されます。メインモニター（VGA 出力）は画面サイズに合わせて表示されます。
フル	：	各カメラ映像が分割画面に合うように表示されます。 分割画面の状態によっては、垂直方向または水平方向に引き延ばされて表示されます。

■ビデオ入力タイプ（初期設定：　AUTO）

カメラから入力される映像信号方式を選択します。

※通常は変更する必要はありません。初期設定[AUTO]でご使用ください。

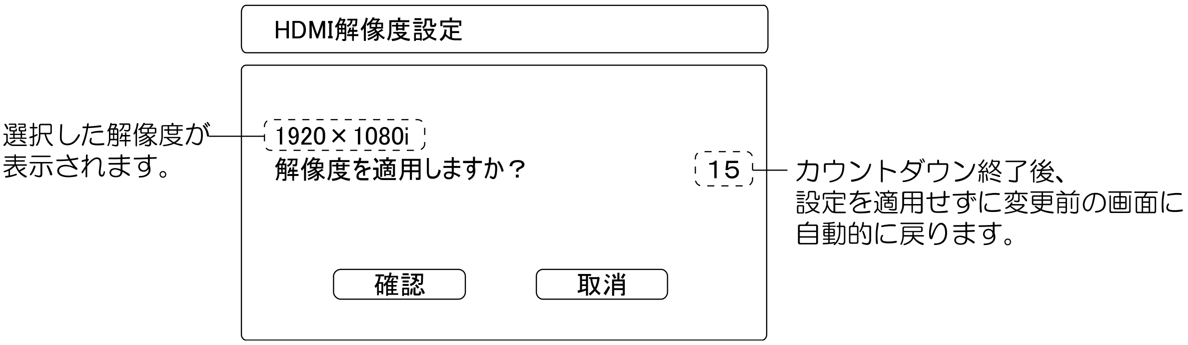
AUTO	：	映像信号を自動的に判別します。
NTSC	：	NTSC 信号のみ入力されます。
PAL	：	PAL 信号のみ入力されます。

■HDMI 解像度（初期設定： 1280×1024）

HDMI 出力、VGA 出力の解像度を選択します。

1280×1024	：	1280×1024 で表示します。
1920×1080i	：	1920×1080i で表示します。 ※i： インターレース表示
1920×1080p	：	1920×1080p で表示します。 ※p： プログレッシブ表示

適用したい解像度を選択して[エンターボタン]を押すと、確認メッセージが表示されます。



＜エンターボタン＞を押すと、その解像度が適用された状態でメニューに戻ります。
＜ESC ボタン＞を押すと、その解像度の適用がキャンセルされて[HDMI 解像度設定]画面に戻ります。
※VGA モニターを使用する場合、1280×1024 に設定してください。これ以外の設定では VGA モニターは使用できません。

・モニター設定値の初期化
モニター設定値を初期化し、1280×1024 に戻します。

1．本機の電源を OFF にする。
2．以下のボタンを押した状態で電源を ON にする。
　＜CH16 ボタン＞/＜メニューボタン＞
3．起動してブザーが鳴るまで（10 秒程度）ボタンを押したままにします。

■SPOT 画面（初期設定： シーケンス）

スポットモニターの画面表示方法を選択します。

シーケンス	：	シーケンス（自動切替）表示を行います。カメラ映像入力のないチャンネルはスキップされます。
CH01～CH16	：	任意の 1 カメラの映像を表示します。

※スポットモニターは最大 2 台接続することが可能ですが、それぞれ異なる設定にすることはできません。

③CH 設定

■CH 選択

[CH 設定]メニューで設定の対象とするカメラチャンネルを指定します。CH01～CH16 の範囲で設定変更したいカメラチャンネルを指定します。

■CH 名（初期設定： CHxx ※xx は各カメラチャンネル番号）

任意のカメラチャンネル名を指定します。

[設定]を選択すると、カメラチャンネル名を入力するサブウィンドウが表示されます。

<方向ボタン>を押して入力したい文字を選択し、<エンターボタン>を押すとその文字の入力が確定します。

入力できるカメラチャンネル名は最大 16 文字です。使用できる文字は以下の通りです。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	SPC	←	→
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Z	Y
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m
n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
,	.	/	-	[	]	{	|	}	<	>	↵	ESC

なお、以下の文字を選択した場合は、それぞれ割り当てられた機能を実行します。

SPC	：	文字を消去します。
←	：	入力対象が左に移動します。
→	：	入力対象が右に移動します。
↵	：	現在の入力文字を確定します。
ESC	：	入力文字をキャンセルして、元のカメラチャンネル名に戻します。

■輝度（初期設定： 50）

カメラ映像の表示輝度を指定します。00～99 の範囲で指定することができます。数値が小さいほど暗くなり、数値が高いほど明るくなります。

■コントラスト（初期設定： 50）

カメラ映像の表示コントラストを指定します。00～99 の範囲で指定することができます。数値が小さいほどコントラストが弱くなり、数値が高いほどコントラストが強くなります。

■彩度（初期設定： 50）

カメラ映像の表示彩度を指定します。00～99 の範囲で指定することができます。数値が小さいほど彩度が低くなり、数値が高いほど彩度が高くなります。

※輝度/コントラスト/彩度は入力されたカメラ映像に補正を加えるものであり、カメラ本体の各内容に関する設定を変更するわけではありません。また、ループスルー出力映像には設定内容は反映されません。

■監視領域設定（初期設定： 使用しない）

モーション感知/パターン感知に関する設定を行います。モーション感知/パターン感知があった場合、当該カメラチャンネルの画面がフル画面表示されます。

モーション感知 ： 各カメラ映像の指定したエリア内に何らかの動きがあった場合に感知します。

パターン感知 ： 各カメラ映像の指定したエリア内に何らかのパターン（形状）の変化があった場合に感知します。持ち去り感知、置き去り感知として使用します。

[設定]を選択すると、監視領域を設定するサブウィンドウが表示されます。

【監視機能】

使用しない ： 監視領域を設定しません。

モーション ： 動体感知（指定したエリア内の輝度変化を感知）として動作します。
適用したカメラチャンネルにはMアイコンが表示されます。

パターン ： パターン感知として動作します。
適用したカメラチャンネルには、Pアイコンが表示されます。

【敏感度】

普通 ： 初期設定です。

HIGH ： 高感度になります。[普通]に比較して、感知しやすくなります。

LOW ： 低感度になります。[普通]に比較して、感知しにくくなります。

【エリア設定】

カメラ映像を縦 24×横 32 のエリア（合計 768）に分割します。指定したエリア内でモーション/パターンの変化があった場合、感知します。

・エリア設定方法

＜方向ボタン＞で指定したいエリアに合わせ、＜+ボタン＞を押すとそのエリアが対象エリアに指定されます。指定したエリアは赤く表示されます。

・エリア解除方法

＜方向ボタン＞で解除したいエリアに合わせ、＜-ボタン＞を押すとそのエリアの指定が解除されます。

運用中にモーション感知/パターン感知した場合、当該カメラチャンネルが[警告音時間[秒]]で設定した秒数の間フル画面表示され、ビープ音が鳴動します。

■アラーム入力（初期設定：　使用しない）

アラーム入出力ユニットを使用して、外部アラーム機器と連動させる場合の設定を行います。アラーム入力があった場合、当該カメラチャンネルの画面がフル画面表示されます。

使用しない　：　アラーム入出力ユニットとの連動を行いません。
使用する　：　アラーム入出力ユニットとの連動を行います。

運用中にアラーム入力があった場合、当該カメラチャンネルが[警告音時間[秒]]で設定した秒数の間フル画面表示され、ビープ音が鳴動します。

※アラーム入出力ユニットの使用方法については、P.20「外部アラーム機器との連動」を参照してください。

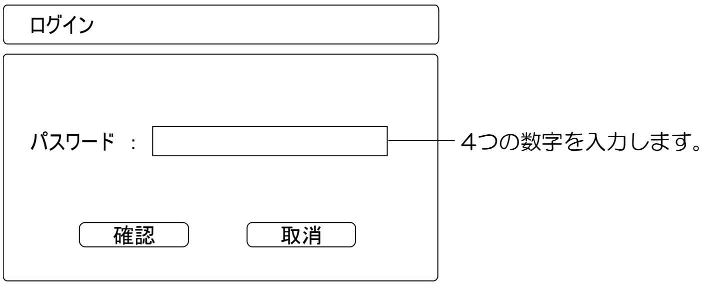
④ログイン設定

■パスワード（初期設定：　使用しない）

本機にパスワードによるロックをかけて、管理者以外の方がメニューによる設定変更をできないようにします。

　使用しない　　　　：　パスワードによるロックを使用しません。
　使用する　　　　　：　パスワードによるロックを使用します。

パスワードを[使用する]に設定した場合、次回からメニュー画面を表示する際、以下のようなパスワード入力画面が表示されます。



＜カメラ切替ボタン＞を押すか、画面上に表示される仮想キーボードの当該番号をマウスで左クリックすることでパスワードを入力可能です。入力したパスワードが間違っている場合、メニューは表示されません。再度パスワードを入力し直してください。

■パスワード変更（初期設定：　1111）

[パスワード]を[使用する]にしている場合、パスワードを変更可能です。パスワードは 4 つの数字（カメラチャンネル番号）を使用します。

[パスワード変更]を選択すると、パスワードを変更するサブウィンドウが表示されます。パスワードの入力は＜カメラ切替ボタン＞を使用します。

　現在パスワード　　：　現在設定されているパスワードを入力します。
　　　　　　　　　　　　※初期設定は[1111]です。初めて設定される場合は、[1111]を入力してください。
　新規パスワード　　：　新しく設定したいパスワードを入力します。
　パスワード確認　　：　確認のため、[新規パスワード]で入力したパスワードを再度入力してください。

【注意】

パスワードは忘れないようご注意ください。万が一パスワードを忘れた場合、以下の手順でパスワードの初期設定（パスワード[1111]）に戻すことができます。

・パスワードの初期化

1．本機の電源を OFF にする。
2．以下のボタンを押した状態で電源を ON にする。
　＜CH4 ボタン＞/＜メニューボタン＞
3．起動してブザーが鳴るまで（10 秒程度）ボタンを押したままにします。

■前面ボタンロック（初期設定：　使用しない）

[前面ボタンロック]を[使用する]にしている場合、前面ボタンでの操作ができなくなります。この場合でも、[メニュー]ボタンを約 10 秒間長押しすると、ボタン操作可能な状態となりますが、メニューを閉じたときには再びボタン操作できない状態になります。またボタン操作が無い状態が 1 分間続くと自動的にメニューは閉じ、ボタン操作できない状態になります。

※すべての設定値の初期化

設定メニューで設定したすべての設定値を初期化します。パスワードは[使用しない])に戻ります。

1．本機の電源を OFF にする。

2．以下のボタンを押した状態で電源を ON にする。

＜CH1 ボタン＞/＜CH2 ボタン＞/＜CH3 ボタン＞/＜メニューボタン＞/＜ESC ボタン＞

3．起動してブザーが鳴るまで（10 秒程度）ボタンを押したままにします。

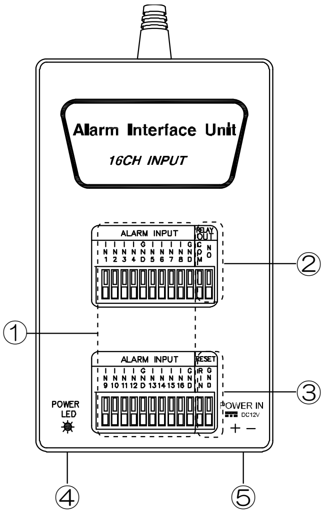
7．外部アラーム機器との連動

本機と外部アラーム機器（センサー・フラッシュライト等）とを連動させる場合、付属のアラーム入出力ユニットを使用します。付属のアラーム入出力ユニットを使用すると、以下のような動作を行うことができます。

・各端子台のチャンネルに対応したカメラチャンネルの映像をフル画面表示させせます。
・接続したセンサーの入力信号に連動して、リレー出力（1CH）が動作します。
・本体からビープ音を鳴らすことができます。

※アラーム出力ユニットは、本機を RS-232C 通信で動作させます。
　アラーム入出力ユニット使用時は、他の制御機器からの RS-232C 通信は使用できません。

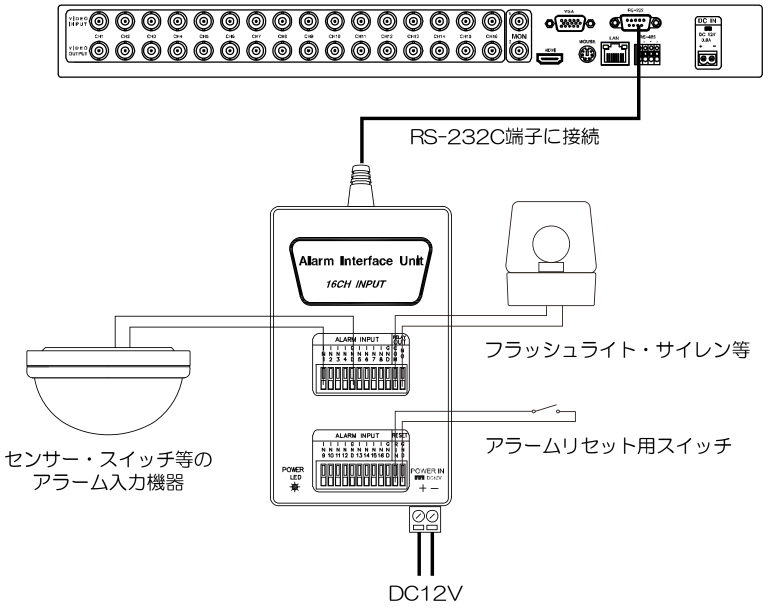
7－1．アラーム入出力ユニット各部の名称・機能



①	アラーム入力端子 -無電圧接点入力 （ノーマルオープン）	各種センサーやスイッチ等の機器を接続します。INx と GND に接続してください。 各数値が各カメラチャンネルに対応しています。 例：IN1・・・CH01 に対応 ※GND は共通です。
②	リレー出力端子 -24VDC/1A、125VAC/0.5A （ノーマルオープン）	フラッシュライトやサイレン等の機器を接続します。 NO と COM に接続してください。
③	アラームリセット入力端子	アラーム入出力動作をリセットしてキャンセルするための入力端子です。リセットさせるためのセンサーやスイッチ等の機器を接続します。 RIN と GND に接続してください。

④	電源 LED	通電中は赤点灯します。
⑤	電源ケーブル	DC12V 電源を接続してください。

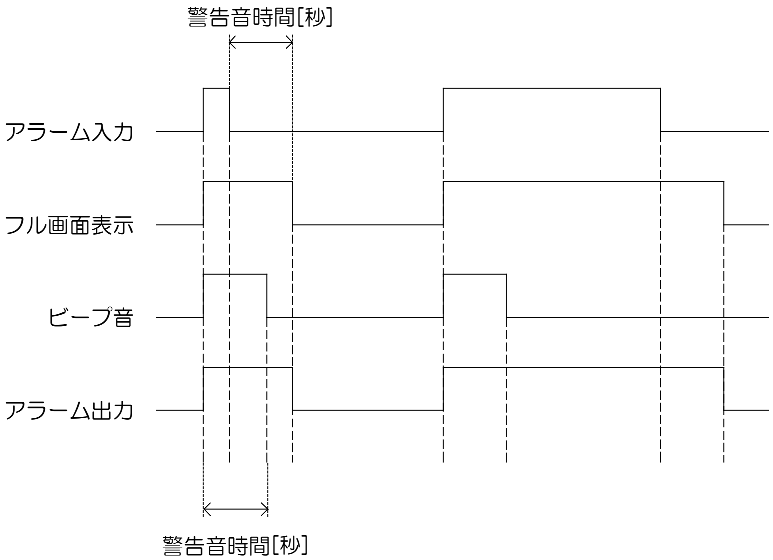
7−2. アラーム入出力ユニットの接続方法



アラーム出力ユニットと各機器を上図のように接続します。
なお接続にあたっては、それぞれの機器の取扱説明書もあわせてご確認ください。仕様に合わない機器を接続した場合、誤動作・故障の原因となることがあります。

7−3. アラーム入出力タイミングチャート

アラーム出力ユニットの動作と、フル画面表示・ビープ音鳴動の動作タイミングは以下の通りです。
[警告音時間[秒]]で設定した時間が反映されます。



8. シリアル通信での制御

本機を外部機器から RS-232C/RS-485 で制御することができます。

8−1. 通信仕様

<table>
<tr><td>データ長</td><td>8</td></tr>
<tr><td>ストップビット</td><td>1</td></tr>
<tr><td>パリティ</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>通信速度</td><td>9,600bps</td></tr>
<tr><td>ピンアサイン</td><td>RS-232C（D-sub9）
２番ピン：　RxD
３番ピン：　TxD
５番ピン：　GND
PC と接続して制御する場合、D-sub9 ストレートケーブル（オス-メス）を使用してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>RS-485（端子台）
パソコンの+は本機の+に、パソコンの-は本機の-に接続してください。複数台の SXC-1600HD を制御する場合、もう一方を別の SXC-1600HD に接続してください。
※システム ID はそれぞれ重複しないように設定してください。</td></tr>
<tr><td>データ構造</td><td>
<table>
<tr><th>Byte</th><th>Value</th><th>機能</th></tr>
<tr><td>1</td><td>0xA0</td><td>データ開始</td></tr>
<tr><td>2</td><td>0x00～0xFF</td><td>0x16（本機固有値）</td></tr>
<tr><td>3</td><td>0x00～0xFF</td><td>システム ID（01～255）</td></tr>
<tr><td>4</td><td>Data byte</td><td>コマンド</td></tr>
<tr><td>5</td><td>チェックサム</td><td>Byte2+Byte3+Byte4</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

8−2. コマンドリスト

No.	Hex	ASCII	機能
1	0x30～0x39	0～9	CH01～CH09 フル画面表示
2	0x41～0x46	A～F	CH10～CH16 フル画面表示
3	0x47	G	[分割表示ボタン]に相当
4	0x48	H	[メニューボタン]に相当
5	0x49	I	[エンターボタン]に相当
6	0x4A	J	[ESC ボタン]に相当
7	0x50	P	4 分割表示
8	0x51	Q	6 分割表示
9	0x52	R	9 分割表示
10	0x53	S	10 分割表示
11	0x54	T	13 分割表示
12	0x55	U	16 分割表示
13	0x5A	Z	[自動切替ボタン]に相当
14	0x64	d	[方向ボタン]に相当（下へ移動）
15	0x6C	l	[方向ボタン]に相当（左へ移動）
16	0x72	r	[方向ボタン]に相当（右へ移動）
17	0x75	u	[方向ボタン]に相当（上へ移動）
18	0x6D	m	[－ボタン]に相当
19	0x70	p	[＋ボタン]に相当

例：システム ID[1]の本機に対してメニューを表示するコマンド・・・A0 16 01 48 5F

9. 初期設定一覧

設定分類	設定項目	設定内容	初期設定内容
システム設定	言語	日本語	日本語
		英語	
		韓国語	
	システム ID	001～255	001
	日付表示形式	YY/MM/DD	YY/MM/DD
		MM/DD/YY	
		DD/MM/YY	
	日付/時刻	年月日時分秒	現在日時
	警告音	使用する	使用する
		使用しない	
	警告音時間[秒]	01～99	05
	V-LOSS 動作	16 分割	16 分割
		表示維持	
	設定値初期化	設定	—
画面設定	時刻表示	使用する	使用する
		使用しない	
	CH 名表示	使用する	使用する
		使用しない	
	CH 情報表示	使用する	使用する
		使用しない	
	枠線表示	白枠 1	白枠 1
		白枠 2	
		黒枠 1	
		黒枠 2	
	シーケンス時間[秒]	01～30	03
	アスペクト比	4：3	4：3
		フル	
	ビデオ入力タイプ	AUTO	AUTO
		NTSC	
		PAL	
	HDMI 解像度	1280×1024	1280×1024
		1980×1080i	
		1980×1080p	
	SPOT 画面	シーケンス	シーケンス
		CH01～CH16	

CH 設定	CH 選択	01～16	—
	CH 名	任意	CHxx
	輝度	00～99	50
	コントラスト	00～99	50
	彩度	00～99	50
	監視領域設定	設定	使用しない
	アラーム入力	使用しない	使用しない
		使用する	
ログイン設定	パスワード	使用しない	使用しない
		使用する	
	パスワード変更	設定	（パスワードを使用する場合 1111）
	前面ボタンロック	使用しない	使用しない
		使用する	
終了			—

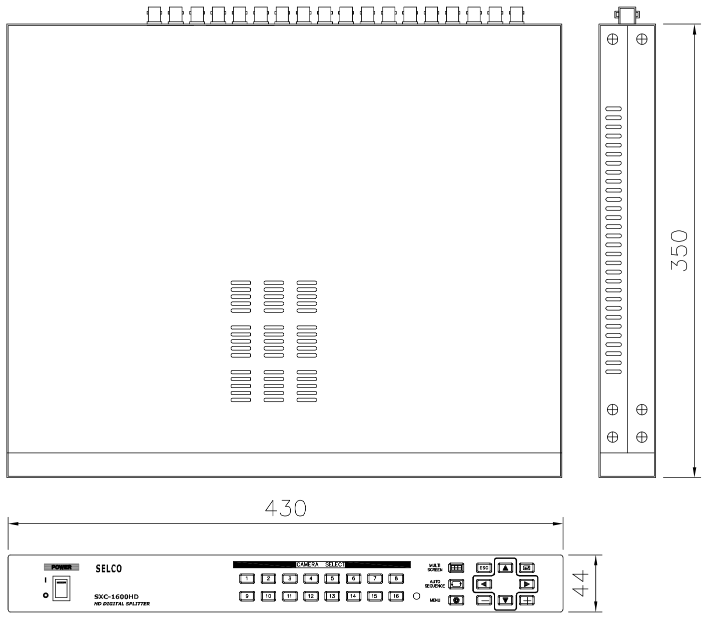
10. 仕様/外形図

仕様

<table>
<tr><td>商品名</td><td colspan="2">フルHD16分割ユニット</td></tr>
<tr><td>型式</td><td colspan="2">SXC-1600HD</td></tr>
<tr><td colspan="3">入出力</td></tr>
<tr><td>テレビジョン方式</td><td colspan="2">NTSC方式</td></tr>
<tr><td>映像入力</td><td colspan="2">16CH、1.0Vp-p 75Ω (BNC)</td></tr>
<tr><td>ループスルー出力</td><td colspan="2">16CH、1.0Vp-p 75Ω (BNC)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">モニター出力</td><td rowspan="2">メイン
(*1)</td><td>HDMI: 1CH(HDMIタイプA)
※対応解像度:1920×1080p、1920×1080i、1280×1024</td></tr>
<tr><td>VGA: 1CH、アナログRGB(ミニD-sub15ピン)
※対応解像度:1280×1024</td></tr>
<tr><td>スポット</td><td>コンポジットビデオ: 2CH、1.0Vp-p 75Ω (BNC)</td></tr>
<tr><td>アラーム入力</td><td colspan="2">16CH、無電圧接点入力(ノーマルオープン)</td></tr>
<tr><td>アラーム出力</td><td colspan="2">1CH、リレー 接点容量: 24VDC/1A、125VAC/0.5A(ノーマルオープン)</td></tr>
<tr><td>RS-485</td><td colspan="2">1CH(プッシュターミナル)</td></tr>
<tr><td>RS-232C</td><td colspan="2">1CH(D-sub9ピン(メス))</td></tr>
<tr><td colspan="3">一般仕様</td></tr>
<tr><td>定格電源</td><td colspan="2">DC12V (ACアダプター付属)</td></tr>
<tr><td>定格消費電力</td><td colspan="2">8.2W (最大)</td></tr>
<tr><td>使用温度範囲</td><td colspan="2">0℃～+40℃</td></tr>
<tr><td>使用湿度範囲</td><td colspan="2">20～80%RH (結露なきこと)</td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td colspan="2">W430×H44×D350 mm (突起部含まず)</td></tr>
<tr><td>質量</td><td colspan="2">約4kg (本体のみ)</td></tr>
<tr><td>付属品</td><td colspan="2">取扱説明書、保証書、ラックマウント金具(ネジ×4本)、
ACアダプター、アラーム入出力ユニット、操作用マウス(PS/2)
赤外線リモコン、HDMIケーブル(3m)</td></tr>
</table>

(*1) 1280×1024モード時のみ、HDMI・VGAの同時出力が可能です。

外形図



セルコ株式会社
〒607-8326
京都市山科区川田御出町 14 番 3
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275